

2010年11月2日

## 業務における地球温暖化防止、CO<sub>2</sub>排出削減の取組みを強化 社有車に環境に配慮した低燃費タイヤを採用

住友林業株式会社（社長：市川 晃 本社：東京都千代田区1-3-2）は、「木」をキーワードに事業活動を通じて環境に貢献する一方、業務活動の中においても地球温暖化防止、環境共生に向けた取組みを推進しています。その取組みの一環として、昨年より順次、住友林業グループ各社で使用する社有車の定期点検時に低燃費で且つ、CO<sub>2</sub>排出削減につながる低燃費タイヤの導入を進めておりますが、社有車への装備にむけ、取組みを一層推進していくことと致しましたので、お知らせします。

低燃費タイヤに交換することで、月間1,500km走行する車両においては、1台あたり年間約36リットル（燃費10km/リットル）のガソリン消費を抑え、約84kgのCO<sub>2</sub>排出量削減につながると試算されます。当社グループ各社の保有する社有車の全対象車両で換算すると年間約61,200リットルのガソリン消費、および約143トンのCO<sub>2</sub>排出量削減が可能となります。

今後も、環境に貢献する新たな技術や製品の採用、また商品、サービスの提供など、事業を通じて環境共生の取組みを積極的に推進していきます。

### ■ 低燃費タイヤ採用概要

採用したタイヤ 住友ゴム工業株式会社 『DUNLOP 「ENASAVE EC202」 』

対象 住友林業グループ各社で使用する社有車（1,938台・業務において使用する貨物車両を除く全乗用車）の定期点検時に交換されるタイヤ

効果 年間ガソリン消費量及びCO<sub>2</sub>排出量の削減

従来に比べタイヤの転がり抵抗が20%低減されることにより、約2%の燃費の改善につながる（住友ゴム工業(株)試算）。

<月間走行距離 1500km 燃費10km/リットルとして計算>

年間ガソリン消費削減量 36リットル×1,700台\* = 61,200リットル

台あたり年間CO<sub>2</sub>削減量 36リットル×2.32（係数） = 83.52kg≒84kg

対象車両年間CO<sub>2</sub>削減量 84kg×1,700台\* = 142,800kg

（\*新車導入分12%/年を除いた台数）

[参考資料へ](#)

以上

《本資料に関するお問い合わせ先》

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 大屋・佐藤

TEL：03-3214-2270

FAX：03-3214-2272